

平成22年度一般会計予算 全員賛成で可決！

一般会計予算

126億9,000万円(前年比3・3%増)

国民健康保険特別会計	35億2,933万5千円
国民健康保険診療所特別会計	6,700万8千円
老人保健医療特別会計	103万5千円
後期高齢者医療特別会計	3億2,347万1千円
簡易水道特別会計	283万4千円
下水道事業特別会計	7億1,003万3千円

平成22年度の予算は、年度当初の4月に市長選及び市議選が行われたので最小限必要な新規事業及び政策的経費による市民に密着した事業で市民生活の支障をきたさないような予算となった。

放課後児童クラブ事業費2、898万4千円⑪過年度災害復旧費1億2、056万円⑫過年度林道災害復旧費1億5、334万6千円

市民の安心安全の充実をはかり各委員会で慎重審議され可決された。(平成22年2月議会)

予算委員会の 主な質疑

総務企画部

主なものとして①情報処理システム更新に関わる最適化支援助事務委託料1、136万2千円②こども手当6億2、062万円③妊婦・乳幼児検査費3、058万9千円④緊急雇用対策費2億3、037万円⑤ため池事業費9千万円⑥筑後川下流土地改良事業費4億7、396万7千円⑦神埼地区消防事務負担金4億5、458万6千円⑧消防団運営交付金664万8千円⑨安心・安全な学校づくりの施設整備費1、213万8千円⑩

議員 地域公共交通実証運行事業について、地域公共交通会議は平成21年度中に何回開催されたのか。また、コース別での利用状況、実態調査の具体的な内容を尋ねる。

市長公室長 地域公共交通会議

は3回開催している。神埼コースで716名、千代田コースで702名、縦断コースで733名の合計2、151名が利用。実態調査はアンケート調査を行い、幅広い市民の方からの意見を集約したいと考えている。

市民福祉部

議員 女性特有のがん検診推進事業について、子宮頸がんのワクチン接種に対する補助は考えは。

市民福祉部長 予防策に対する補助も必要だと考えるので、他のワクチンに対する助成と併せ、6月補正に向け検討を行いたい。

産業建設部関係

議員 地域協働推進事業補助金について。

建設課長 地区で維持管理され

ている施設が主な工種である。国や県の補助事業に該当しないものを対象として、本来地元で維持管理されている施設を主体的に取り上げている。

教育委員会

議員 放課後児童クラブを午後7時まで延長して欲しいという保護者の要望があるが。

社会教育課長 他市町の状況を見ると殆どが午後6時までとなっており、近隣市町の動向を見ながら検討したい。

議員 魅力ある学校の環境整備事業で平成22年度はどのようなところを行う予定か。

社会教育課長 平成22年度においても学校からの要望により出来る分については、市内小中学校のどこでもやっていたかどうか考えている。

平成22年度一般会計補正予算(第1・2号)全員賛成で可決

一般会計予算補正額

// 補正後

13億4、483万6千円
140億3、483万6千円

国民健康保険特別会計	35億4、420万4千円
国民健康保険診療所特別会計	7、525万1千円
老人保健医療特別会計	533万7千円
下水道事業特別会計	9億5、283万4千円

6月定例会は、11日から28日までの18日間開催され、一般質問には、17名が登壇しました。一般会計補正予算については、①防災行政無線整備事業②新エネルギー導入促進事業(太陽光発電)③マイクロバス導入事業④神崎市小学校医療費助成事業⑤住宅用太陽光発電システム設置費補助金⑥西郷保育園改築事業費(地元脊振産木材製材・加工)⑦安心こども基金保育所等緊急整備事業⑧ため池整備事業⑨合併特例農道整備事業⑩クリーク防災機能保全対策事業⑪森林環境保全整備事業⑫観光パンフレット作成業務など、市民の安心・安全と教育等の充実を図るものが提案され、各委員会などで慎重審議され可決された。

予算委員会の主な質疑

総務企画部

議員 防災行政無線整備事業は、デジタル化の影響を受けて進められているものなのか。

総務企画部長 デジタル化と直接関係するものではない。

議員 他市町の整備状況はどのようなになっているのか。

総務企画部長 ほとんどの市町で防災行政無線としての整備が進められている。福岡県内の自治体では、民間の業務用無線の周波数を利用して防災行政無線として活用するMCA無線を導入する動きもある。MCA無線であれば整備の経費は抑えられるが、市民に対する適切な防災情報の提供・伝達は行政の責務であり、民間の施設に依存することについての問題点もあるため、市独自の防災行政無線を整備することとした。

議員 神崎市国土利用計画及び都市計画マスタープラン策定事業について、合併前の各町村において都市計画マスタープランは策定されていたのか。

市長公室長 策定されていない。

議員 神崎市ブランド創造「菱焼酎」製造事業について、原料となる菱をどのように確保する計画なのか。

市長 今年度からは神崎市内で採れた菱を使うことにしており、クリークの菱をどれだけ収穫できるかが現在の課題である。

る。美味しい焼酎ができて採算ラインに乗せることができれば、菱も田んぼで効率よく栽培することが可能になると考えている。

議員 菱の生重量を400kgとした理由は何か。

市長 乾燥実重量が少なくとも50kg必要になるとのことなので、生重量を400kgとし、乾燥実重量で100kgを確保することを目標にしている。

議員 原酒のアルコール度数を40〜42度にした理由は何か。

総務企画部長 高級焼酎とするため、薄めるといふ選択肢は外している。熟成させて古酒とすることができるといふ点についても検討したい。

市民福祉部

議員 コンビニ収納システム対

応委託料について、全てのコンビニで税金の支払が可能となるのか。

市民福祉部長 全国の全てのコンビニで支払えるようになる。

議員 納付書は市役所窓口や銀行、コンビニの全てに対応できるものなのか。

市民福祉部長 全てに対応できるものに作り変える計画である。

議員 住宅用太陽光発電システム設置補助金について、今年度の申請状況は。

市民福祉部長 当初予算で計画していた40件分は終了したので、今回の補正予算で100件分を追加している。

議員 太陽光発電システム設置費用の平均額は幾らか。

保健環境課長 1KW当たり62万5千円で、平均として1世帯当たり4KWを設置されている。

議員 西郷保育園改築の総事業費は幾らか。

福祉事務所長 事業総額は3億

6、410万円となっている。

産業建設部関係

議員 合併特例農道整備事業について、新規の農業者がハウスを建てるなど当初の計画に変更があった場合は、計画に加えることはできるのか。

農林水産課長 今回計画している路線を変更することは難しい。今後、変更があれば他の事業で対応したい。

議員 韓国霊岩郡王仁博士生誕地訪問について、一般市民の参加者を100人規模で募集することを検討してほしい。

商工観光課長 募集はしているが市民の参加は少ない状況であり、100人となれば受け入れ体制も含めて検討する必要がある。

議員 筑後川運動公園移動式トイレ設置工事について、トイレ及びグラウンドの維持管理はどのようなになっているのか。

産業建設課長 嘱託職員1名と日々雇用職員2名でトイレの清

掃やグラウンドの管理を行っている。汲み取りは専門業者へ委託している。

教育委員会

議員 教育委員会研究委嘱校補助金について、20万円ほどの程度の研究ができると考えているのか。

教育部長 国の指定を受けた場合は40万円が交付されている。学力向上対策補助金として市から各学校へ20万円を交付しており、それと併せて利用してもらう前提で、補助金の上限額を20万円に設定した。

議員 放課後児童クラブ施設改築工事について、国が基準として示している児童一人当たりの施設の生活面積は、国からの補助を受ける要件として必ず満たしておくべき数値なのか。

教育部長 その数値はあくまでも基準面積であり、下回った場合でも国庫補助対象外とはならない。

6月定例会で 可決した意見書

1 「子どもと向き合う時間の確保」をはかり、きめの細かい教育の実現のために、30人以下学級の実現などの新たな教職員定数改善計画を実施すること。

2 教育の自治体間格差を生じさせないために、義務教育費国庫負担制度について、国負担率の2分の1に還元することを含め制度を堅持すること。

3 学校施設整備費、就学援助・奨学金、学校・通学路の安全対策など、教育予算の充実のため、地方交付税を含む国の予算を拡充すること。

